

平成 17 年度第 1 回北海道「子ども水辺」全道交流会の協力報告

と き 平成 17 年 8 月 7 日 (日) 午前 11:00 ~ 午後 10:00

ところ 帯広市 北海道エールセンター

協力参加者 (2 名)

トレーナー 沼倉喜久夫・湯浅芳和

協力した項目

7 日 (日) 13:00 ~ 子どもの E ボート体験のサポーター

水中観察 (水中眼鏡使用)

札内川 ~ 十勝川の川下り

夕食 (子どもと交流会)

子ども成果のとりまとめサポート



19:30 ~ 全道交流会

参加者パンフレットのとおり

本協議会の活動報告 (沼倉)

IRI の人材育成 (湯浅) 発表

【主な意見】

子ども水辺事業

- ・教育関係者への PR をどうするかが重要であり、教育者向けの体験を実施する。
- ・教育者の育成のカリキュラムへの導入を河川環境管理財団へ要望

- ・人材育成費の必要性を河川環境管理財団へ要望
- ・全道子ども水辺連絡協議会の設置が現在、帯広を含む6団体で構成されているが、本協議会の参画に対して打診あり。





(財)河川環境管理財団 常務理事 山本雅史 様
子ども水辺サポートセンター長